

# 地域公共交通シンポジウムin中部

地域公共交通はなぜ必要か？

それを“創り・守り・育てる”ためのあなたの役割とは？

## <開催趣旨>

地域公共交通を“創り・守り・育てる”ためには、国、地方自治体、事業者等が今後どのような役割を果たしていけばよいのかを、様々な視点から考えていただく機会として「地域公共交通シンポジウムin中部」を開催いたします。

日時：平成24年10月5日（金） 13：15～17：30（開場12：00）  
場所：ウィルあいち 4階ウィルホール  
〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地  
定員：300名（先着受付順）  
参加費：無料  
主催：国土交通省中部運輸局

※プログラムは裏面をご参照下さい。



※当日は、公共交通機関をご利用の上お越しください

- 地下鉄「市役所」駅下車 2番出口より東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅下車 南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」停留所下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」停留所下車 北へ徒歩約5分

参加ご希望の方は、別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

# プログラム

13 : 15	開会・主催者挨拶	中部運輸局長	甲斐	正彰
13 : 25	講演	国土交通省総合政策局公共交通政策部長	藤田	耕三
13 : 55	(休憩)			
14 : 10	リレー講義			
	「地域公共交通を“創り・守り・育てる”必要性を各分野から考える」			
	①まちづくり	名城大学理工学部建設システム工学科	教授	松本 幸正
	②観光	名城大学人間学部人間学科	教授	水尾 衣里
	③環境	名古屋大学大学院環境学研究科	准教授	加藤 博和
	④福祉	中部大学工学部都市建設工学科	教授	磯部 友彦
15 : 40	(休憩)			
16 : 00	パネルディスカッション			
	「地域公共交通を“創り・守り・育てる”ための各主体の役割を考える」			
	○コーディネーター			
	中部大学工学部都市建設工学科	教授	磯部	友彦
	○コメンテーター			
	名城大学理工学部建設システム工学科	教授	松本	幸正
	名城大学人間学部人間学科	教授	水尾	衣里
	名古屋大学大学院環境学研究科	准教授	加藤	博和
	国土交通省総合政策局公共交通政策部	企画調査室長	上村	昇
	○パネリスト			
	岐阜市企画部交通総合政策課	課長	青木	保親
	えちぜん鉄道株式会社	常務取締役兼技術部長	伊東	尋志
	遠州鉄道株式会社	運輸事業部長	鈴木	誠
	リニモねっと	代表	島田	善規
17 : 30	閉会挨拶・閉会	中部運輸局企画観光部長	吉永	隆博

## ポスターセッション(資料掲示説明)

日時 平成24年10月5日(金) 12:00~17:30  
場所 ウィルあいち 4階 ウィルホール ロビー

### ○中部地域の事例(説明者あり)

【愛知県】豊田市(バス)、西尾市(旅客船)、北設楽郡(バス)

【静岡県】遠州鉄道株式会社(バス) 【岐阜県】岐阜市(バス)

【三重県】松阪市(バス) 【福井県】えちぜん鉄道株式会社(鉄道)

### ○他地域の事例(ポスター掲示のみ)

地域公共交通優良団体として国土交通大臣表彰を受賞した事例を紹介

※都合により、プログラム内容等が変更になる場合がございます。

【お問い合わせ先】

国土交通省中部運輸局企画観光部交通企画課

TEL052-952-8006 FAX052-952-8085

「地域公共交通シンポジウム in 中部」  
参加申込書

送付先 中部運輸局企画観光部交通企画課

宛先 (FAX) 052-952-8085(E-mail) merumaga-k@cbt.mlit.go.jp締切 定員になり次第

お申し込み日 平成24年 月 日

貴団体名・事業者名	
-----------	--

所 属	役 職	お名前	ご連絡先（電話番号）

※申し込み時は、この用紙のみ送付して下さい。